**（知財経営伴走支援・支援人材育成事業）支援先企業**

**応募用紙**

令和6年　　月　　日

**１．企業概要**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 起業状況 | □　起業済みである  □　起業前である（起業前の場合は＊印のついた項目は回答不要です） | | | | | | | |
| ステージ＊ | □　シードステージ　□　アーリーステージ　□　ミドルステージ　□　レイターステージ | | | | | | | |
| ふりがな |  | | | | | | | |
| 企業名＊ |  | | | | | | | |
| 所在地 | 〒　　　　－ | | | | | | | |
| 最寄駅 | **（最寄駅・バス停）**　　　　　　　　　　　　　駅・停  **（路線名）**　　　　　　　　　　　　線　　　　　　　　　　　　より徒歩　　　　　　　分 | | | | | | | |
| URL＊ |  | | | | | | | |
| 連絡担当者 | 所属 |  | | | 役職・氏名 |  | | |
| TEL |  | | | E-mail |  | | |
| 従業員数＊ | 名 | | | | 資本金 | 円 | | |
| 設立＊ | 年 | | | | | | | |
| 業種 | 業　（主要商品・サービス等：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | |
| 年商＊  (直近３年） | 年： 　　　　　　　　　 円  　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円  　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円 | | | | | | | |
| 主要事業の概要 |  | | | | | | | |
| 産業財産権  ※わかる範囲で構いません |  | | 特許 | 実用新案 | | | 意匠 | 商標 |
| 取得済 | | 件 | 件 | | | 件 | 件 |
| 出願中 | | 件 | 件 | | | 件 | 件 |
| 1年以内の  出願予定 | | 件 | 件 | | | 件 | 件 |
| 産業財産権の  ライセンス状況  ※わかる範囲で構いません | ライセンス済み | | 件 | 件 | | | 件 | 件 |
| 今後の  ライセンス予定 | | 件 | 件 | | | 件 | 件 |
| 専門家活用経験 | □　個別に専門家と契約をして活用したことがある（あてはまる場合、以下にもチェック）  　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　税理士  　　　□　その他コンサルタント等（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　公的支援事業で専門家を活用したことがある（あてはまる場合、以下にもチェック）  　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　税理士  　　　□　その他コンサルタント等（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　専門家の活用経験はない | | | | | | | |
| お付き合いのある支援機関 | □　INPIT　　□　金融機関（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □　自治体　　□　商工会・商工会議所　□　よろず支援拠点　□中小企業団体中央会  □　特許庁　　　□ベンチャーキャピタル（　　　　　　　　　　　　　　　）  □その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | |

**２．公的支援への採択歴と企業認定について**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 公的支援の  採択歴  （採択歴がある場合にご記載ください。わかる範囲でご記載ください） | 事業名 | 採択年度 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 企業認定等 | □　地域未来牽引企業に選定されている  （選定されている場合、認定年度：　　　　　　　）  □　その他の企業認定等を受けている  （認定名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　、認定年度：　　　　　　　　）  □　企業認定等は受けていない | |

**３．応募用紙のご記入者**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募用紙のご記入者についてご記載をお願いいたします。  １．にてご記載いただいた連絡担当者と同一の場合は、右記のボックスに✓をご記入ください　□  １．にてご記載いただいた連絡担当者と異なる場合は、ご連絡先を下記にご記載ください | |
| ご所属 |  |
| ふりがな |  |
| お名前 |  |
| 所在地 | 〒　　　　－ |

**４．応募理由等**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募理由 | ①応募のきっかけ  □ 関東経産局WEBサイト　□ 金融機関からの紹介（金融機関名：　　　　　　　）  □ INPIT知財総合支援窓口からの紹介　□ 自治体からの紹介  □ 商工会・商工会議所からの紹介　□ よろず支援拠点からの紹介  □ お付き合いのある専門家からの紹介　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ②応募に際しての熱意や背景等（自社が今後目指したい姿・目標にも触れてください。）  ③現在抱えている経営課題  ④資金調達について抱えている課題  ⑤期待する支援内容  下記よりご選択の上、具体的な内容をご記載ください  □　知財[[1]](#footnote-1)戦略を策定をサポートしてほしい。  □　知財調査をしてほしい。  □　知財デューデリジェンスの準備をサポートしてほしい。  □　知財に関する社内規則の整備をサポートしてほしい。  □　投資家や金融機関向けの自社のPR資料の作成をサポートしてほしい  □　その他  希望する支援内容について（具体的にご記載ください。） |

**５．事業環境**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業環境全般に関する状況 | ①主たる顧客の属性（業種・規模（BtoCの場合は年齢層等）、お客様の困りごと・ニーズ等、主要なお客様のイメージがわくよう記載ください。）  ②競合他社の存在（認識している競合他社の存在有無、自社との違い等を記載してください。）  ③自社の特徴（自社のビジネスの流れや強み・弱み等を整理してください。）  ④気になっている社会動向変化（自社にとって有利となる変化、脅威となる変化について気になっていることがあれば記載してください。） |

**６．資金調達**

|  |  |
| --- | --- |
| 資金調達の状況 | ⑤資金調達にあたり、自社で保有している知的財産のどのようなところを評価してもらいたいか、具体的に記載してください。  例：現在自社の技術はバイオディーゼル燃料精製に活用できると考えており、これは自社の経営ビジョンである地球環境保護への解決策実現や、食料と競合しないバイオ燃料合成に沿ったものであり、CO2削減を目指す社会アジェンダにも大きく貢献できるものと考える。 |

**７．体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 支援参加者 | 採択された場合に貴社から参加するメンバーを記載してください。（部署・役職・氏名等） |
| 伴走支援の実施場所 | 伴走支援の際に貴社に訪問させていただく際の訪問先をご記入ください  □　1. で記載した企業の所在地と同一である  □　1. で記載した企業の所在地と異なる（住所、施設名を下記にご記載ください）  住所：  施設名： |

**８．その他**

|  |  |
| --- | --- |
| その他関心のあるテーマがあれば選択してください | （あてはまるものすべてにチェック）  □　自社の強みの見える化・棚卸　　□　自社の強みを適切に守る戦略  □　自社の強みのさらなる発展・用途展開等　　□　ブランド力強化  □　デザイン経営・活動　　□ 新製品・サービス開発／新規事業開発　　□　販路開拓  □　ビジネスモデル構築　　□　事業戦略立案　□　知財戦略策定　　□　海外展開  □　社内体制強化　　□　DX　　□GX  □　市場調査　□　人材獲得　　□　技術開発　□　PR資料作成  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| WEB会議対応 | 採択後における状況次第では、WEB会議形式を採用する可能性があります。貴社の状況について、以下の中から当てはまるもの全てにチェックしてください。  （支援は原則対面での実施を想定しておりますが、オンライン開催の可能性を加味しお伺いします）  □　Teamsを使用可能  □　その他、使用可能なWEB会議ツールがある（具体的に：　　　　　　　　　　）  □　Teamsの使用経験がないが、採択されたら必要に応じて使用したい  □　いずれも使用不可 |

**９．本事業に採択されなかった場合に希望する支援**

|  |  |
| --- | --- |
| INPITや弁理士会による支援 | 本事業に採択されなかった場合、INPITや弁理士会関東会による支援を希望しますか。  □　希望する  □　希望しない  ※「希望する」とご回答いただいた場合は、本応募用紙の記載内容をINPITや弁理士会関東会に共有させていただきます。 |

**１０．応募前のチェックリスト**

□　本申込書の内容について、事務局から問い合わせ・個別面談依頼等があった場合、対応することに了承する。

□　2025年２月までに５回程度の専門家による支援を受けることに了承する。

□　伴走支援には原則対面で参加することができる。

□　機密情報を除いたうえで、支援内容を事例集として紹介することに了承する。  
※公表前に事前確認をしていただきます

□　依頼があった場合、成果報告会（2025年3月頃開催予定）での発表を行うことに了承する。

□　支援の場に地域の支援機関（INPIT知財総合支援窓口等）が同席すること及び本事業終了後に必要に応じて同機関と取組を進めていく意欲がある。

□　支援内容を記録した書類を、支援参加社内で共有することに了承する。

□　その他、公募要領記載された応募要件や個人情報保護方針等に了承したうえで応募する。

＜応募に際してのお問い合わせ先＞

応募に際してのご不明点や面談依頼等がございましたら、以下、事務局までご連絡をお願いいたします。

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザリー事業本部　　ライフサイエンス

担当：土屋亮、高橋史葉、加藤京子

E-mail: kanto-chizai\_2024@tohmatsu.co.jp

電話番号：03-6213-1000（大代表）

1. 本事業において知的財産（知財）とは知特許権、商標権、著作権等の知的財産権の他に下記を含み、広く定義する。

   ブランドや営業秘密、ノウハウ等（知的財産）

   人的資産、組織力、経営理念、顧客とのネットワーク、技能等（知的資産） [↑](#footnote-ref-1)